

市長定例記者会見次第

令和8年6月26日（金）
午前10時30分～

1. あいさつ

2. 発表内容	ページ
(1) 【～未来へつなぐ桜の風景～】 『深谷の桜、復活プロジェクト』	1
(2) 【地域通貨を活用したSDGsの推進】 エコポイントプログラム『UMILE』と地域通貨 negi の交換をスタート	3
(3) 【本を借りて・読んで・スタンプ5つ集めて500ネギーをもらおう】 ネギーチャレンジこども読書2026	4
(4) 【児童生徒一人ひとりのペースに合わせた学習環境を充実】 不登校支援の新たな取り組み『深谷市 多様な学びガイド』	5

次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和8年7月27日（月）午前10時30分～11時30分

～未来へつなぐ桜の風景～
『深谷の桜、復活プロジェクト』

■ 概要（目的）

近年、市内の桜は老木化の進行やクビアカツヤカミキリの食害などにより非常に深刻な状況となっており、長年地域で親しまれ続けてきた美しい桜の景観が失われ、多くのかたから桜の復活を望む声が寄せられています。

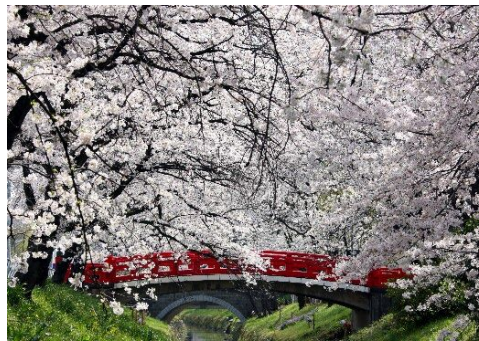
これを受け深谷市では、市内の桜を未来に引き継ぐため『深谷の桜、復活プロジェクト』を実施し、景観の復活を図ります。

このプロジェクトの実施に当たっては、植樹費用相当分について、クラウドファンディングにて広く寄附募集を行います。

■ プロジェクト内容

(1) 事業内容

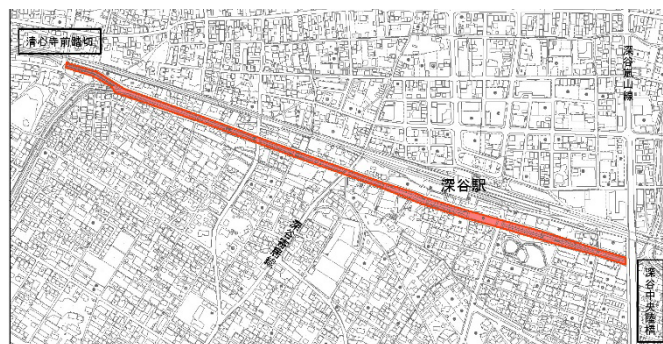
このプロジェクトでは、市内各所の枯れた桜の木の伐採・伐根などを行い、新たな桜を植樹して桜の景観の復活を図ります。



(2) 対象箇所

【第1弾】（6月補正予算計上）

- ① 上唐沢川の桜景観区間 約180本
 （深谷中央陸橋から清心寺前踏切までの間の桜並木）



- ② 市内公園 38ヶ所 約230本

【第2弾】（9月補正予算計上予定）

- ① 幼稚園、小・中学校、公民館など

- (3) 植樹などの実施期間
令和9年3月までに実施予定

■ クラウドファンディングによる寄附募集

(1) 内容

今回植樹する桜について、市民の皆さんに愛着を感じていた
だき、ともに守り育てていくという意識の醸成を図るため、『ふる
さと納税制度を活用したクラウドファンディング』の手法により
寄附募集を行います。

(2) 寄附の対象

本プロジェクトで実施する桜の植樹に係る費用相当分
※寄附金が目標額を超過した際は、桜の復活に関連する事業に
活用します。

(3) 募集期間

7月1日(水)～8月31日(月)

(4) 目標額

3,000万円(返礼品はありません)

(5) 寄附方法

- ①ふるさと納税ポータルサイト『ふるさとチョイス』から申し
込み
- ②深谷市役所本庁舎2階・産業ブランド推進室窓口で直接申
し込み(平日午前9時～午後5時)

■ 問い合わせ先

深谷市企画財政部 企画課 ☎048-574-8096



地域通貨を活用した SDGs の推進

エコポイントプログラム『UMILE』と 地域通貨 ネギー negi の交換をスタート！

■ 概要

深谷市 SDGs 未来都市計画における『地域通貨を活用した SDGs の推進』の一環として、ユニリーバ・ジャパン（株）が運営するポイントサービス『UMILE』と『地域通貨ネギー』が連携し、市民の皆さんの循環型消費行動を後押しする取り組みをスタートします。

ユニリーバ製品の空になったシャンプーなどのボトルを回収ボックスに入れると UMILE ポイントがたまり、たまった UMILE は、1 UMILE=20negi の交換比率で地域通貨ネギーに交換できます。

さらに、深谷市でのサービス開始を記念した初回交換キャンペーンとして先着 1,000 人のかたに 500negi を追加でプレゼントします。

■ 取り組み詳細

(1) 開始時期

7月1日（水）～

(2) 参加方法

- ①LINE のユニリーバ・ジャパン公式アカウントを友だち追加
- ②指定の回収ボックスの上に置いた空容器（ユニリーバ製品に限る）の写真を撮影し、ユニリーバ・ジャパン公式 LINE へ送信
- ③空容器を回収ボックスへ投入
- ④公式 LINE 内で、たまった UMILE をネギーに交換

※詰め替え容器も対象となります。

(3) 回収ボックス設置箇所

こどもふっかパーク（順次拡大予定）

(4) 交換比率

1 UMILE=20negi

※UMILE ポイントの付与は1日1回、月に4回まで



■ 問い合わせ先

深谷市産業振興部 産業ブランド推進室 ☎048 - 577 - 3819

本を借りて・読んで・スタンプ5つ集めて500ネギーをもらおう！
ネギーチャレンジこども読書2026

■ 概要

深谷市では、こどもの読書活動の推進拠点である図書館で、小・中学生の読書習慣の定着と、中学生・高校生を中心とした貸出冊数が少ない図書館利用者の読書意欲を高め、図書館への来館のきっかけづくりを目的に、地域通貨ネギーを活用した『ネギーチャレンジこども読書2026』を実施します。

■ 対象者

- ①市内在住の18歳以下のかた
 (平成20年4月2日以降に生まれたかた)
- ②市内公立小・中学校に通学している児童生徒

■ 期間

7月17日(金)～9月1日(火)
 (開催時間＝各日午前9時～午後7時※花園図書館は午前10時～午後7時)

■ 場所

深谷市立図書館全館
 (深谷、上柴、岡部、川本、花園の5館)

■ 参加方法

図書館で読書チャレンジスタンプカードを配布
 (小・中学生は学校で配布)
 図書の貸出ごとに窓口でスタンプを押す(1日1回まで)
 スタンプが5個貯まったら図書館で500円分のネギーカードと交換(引き換えは9月30日(水)まで)



■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 図書館 ☎048-571-8210

児童生徒一人ひとりのペースに合わせた学習環境を充実 不登校支援の新たな取り組み『深谷市 多様な学びガイド』

■ 概要

全国的に不登校児童生徒数が増加傾向にある中、深谷市では、不登校や登校しづりなどにより不安を抱えている児童生徒や保護者に対し、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな支援の充実を図るため、市内の多様な学びの場や相談窓口を分かりやすく紹介する『深谷市 多様な学びガイド～ほっとひと息。君のペースでできる、深谷のまなび～』を作成しました。



▲深谷市 多様な学びガイド

■ 内容

ガイドでは、学校における教育相談や校内教育支援センター『アプローチルーム』、深谷市立教育研究所の『いきいきスクール』『いきいきナイトスクール』、フリースペース『えがお』をはじめ、以下の支援を網羅的に紹介しています。

専門相談サービス	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる個別相談
個別の学習環境	オンライン授業や埼玉県のメタバース空間での学習機会
多様な居場所	学校内外のさまざまな学びの場と相談先

■ 活用スケジュール

6月から、市内小・中学校の対象となる保護者へ順次配布するとともに、不登校のお子さんの対応に悩む保護者との教育相談などの際に積極的に活用する。

■ 期待される効果

- ・ 不登校の初期段階から必要な支援への迅速な接続
- ・ 児童生徒一人ひとりに応じた学びの場や居場所の選択肢拡大
- ・ 保護者の不安軽減と孤立防止の実現
- ・ 学校・家庭・関係機関の連携強化による包括的支援体制の構築

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 学校教育課 ☎048 - 572 - 9578